



1 課題 育ちのサポートを必要とする乳幼児とその保護者が存在する

2 課題解決策

ニーズがある乳幼児とその保護者に対して、プログラム化され、担当者と一緒に「安心して母子遊び体験ができる」場として「つくしんぼ」を運営する。「つくしんぼ」では、母子遊び体験の中で表現される児の「育ち」を担当者と共有し、保護者の子育てエンパワーメント（親支援）を実現する。

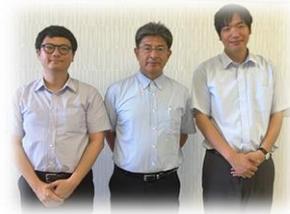
大学 服巻 豊
広島大学
大学院人間社会科学研究所 教授



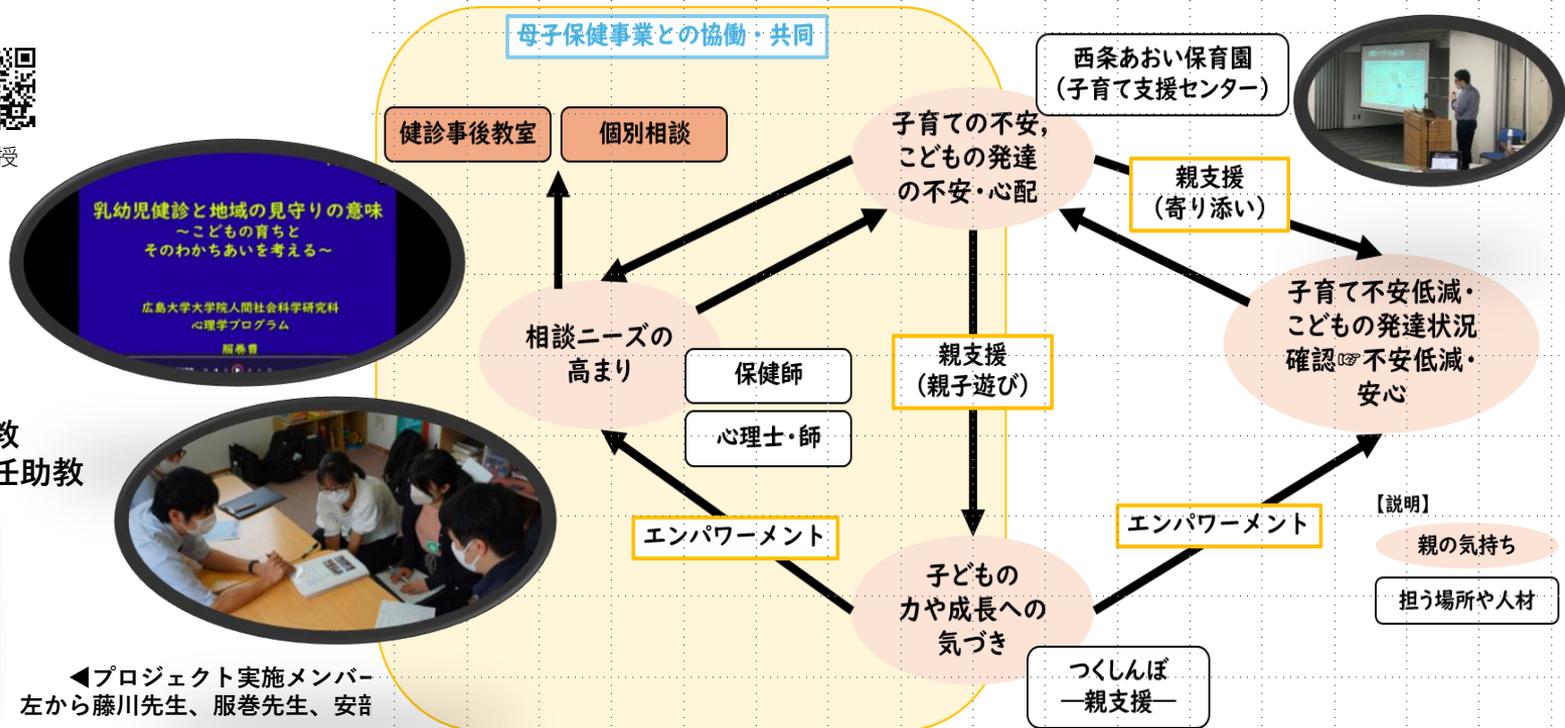
市担当課 ×
こども未来部
こども家庭課

共同研究 ×

広島大学 安部 主晃 助教
広島大学 藤川 卓也 特任助教



◀プロジェクト実施メンバー
左から藤川先生、服巻先生、安部



3 到達目標・方法

- (1) 発達障害など支援が必要な親子が継続して参加できる教室（イベント）の実施・立ち上げ支援
- (2) 発達障害の早期発見の質を高めるための福祉関係職員を対象とした研修会を開催